

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年8月20日（土） 9時00分から12時00分まで
13時30分から16時30分まで

2 会場

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

3 プログラム名

セーリング

4 講師（敬称略）

愛知県ヨット連盟 山田 健一郎、角森 雄三（他6名）

5 活動内容

今回は3回目の実施となりました。始めに豊田自動織機ヨット部部長の桑野さんから「セーリング競技を通して人として成長すること」と題して講義を受けました。世界を目指し日本代表選手になるためには、「挨拶のできる人」、「寛容・感謝・謙虚」、「興味を持ち自ら追求する」ことが大切であることを学びました。桑野さんの言葉がアカデミー生の心に響いている様子でした。

講義の後には、前回の内容を思い出しながら、真っ直ぐ走ることや方向を変えることを目標に一人で舵の操作に挑戦していました。3回の体験を通して、帆で受ける風を動力に進むセーリングの楽しさと、自然という相手と向き合うことの難しさを体験することができたと思います。無事にセーリングの競技体験を終えることができました。



講義の様子



海が凩ぎ船が進みません・・・



一人で舵（ティラー）を操作



船の片付け

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年8月6日（土） 9時00分から12時00分まで
13時30分から16時30分まで

2 会場

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

3 プログラム名

セーリング

4 講師（敬称略）

愛知県ヨット連盟 本多 哲也、山田 健一朗（他3名）

5 活動内容

前回の復習、今回行う内容とロープの結び方（もやい結び）について説明を受けた後、講師の方と、アカデミー生二人でヨットに乗船し、一人でヨットを操作することに挑戦しました。アカデミー生は、前回行ったことを思い出しながら、真っ直ぐ走ること、方向転換することに挑戦しました。一人でうまくできる人もいれば、講師の方に手伝ってもらいながらやっと操作できる人等様々でした。午前部の部、午後部の部ともに薄曇りで、いい風が吹き渡り良いコンディションで活動することができました。次回は、海面に浮かぶマークを回る技術に挑戦します。



活動内容の説明



もやい結びを習う



身体を船外に出してバランスを取る



風を受けスピードに乗る

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年7月30日（土） 9時00分から12時00分まで
13時30分から16時30分まで

2 会場

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

3 プログラム名

セーリング

4 講師（敬称略）

愛知県ヨット連盟 本多 哲也、山田 健一朗（他3名）

5 活動内容

セーリング選択者は、船艇の台数に限りがあるため午前、午後の2グループに分かれて活動を行いました。はじめに陸上で「セーリング競技」について、映像を見ながら競技特性や船が走る原理について説明を聞きました。その後、二人一組でスナイプ艇に乗船し、補助員からの説明を聞きながら、風を横や風上、風下から受け、実際に舵やセールを操作して帆走しました。ヨットに乗らない子は補助ボートに乗って、アカデミー生が操作しているヨットに近づき、補助員の説明を聞きました。午前の部、午後の部ともに天気も良く波も穏やかな中で行われました。来週はヨットを一人で操作することに挑戦します。



セーリングについての説明



2人で協力して



水分補給をしっかりと



暑さに負けず頑張りました！